

「JICA新型コロナ対応ソーシャルボンド」への投資について

学校法人聖心女子学院は、資産運用を通じた社会貢献と2015年に国連が定めた持続可能な開発目標(SDGs)達成への取組として、独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」）が発行する「JICA新型コロナ対応ソーシャルボンド」への投資を実施いたしました。

JICAは、日本政府の定めた開発協力大綱に則ってODA（政府開発援助）を実施する、世界最大の二国間援助実施機関であり、JICA債への投資資金は有償資金協力事業に充当され、開発途上地域の経済・社会の開発、日本及び国際社会の健全な発展のために活用されます。

「JICA新型コロナ対応ソーシャルボンド」の発行により調達された資金は、開発途上国における新型コロナウイルスを含む感染症対策（保健医療システムの整備、水・公衆衛生環境の改善）及び新型コロナウイルス感染拡大により経済的影響を受けた開発途上国の中小企業等向けの金融支援を目的とする有償資金協力事業に充当される予定です。

本学院としては、今後も、本債券をはじめとした社会貢献債等のESG投資を通じて、環境・社会問題への取り組みを支援し、持続可能な社会の実現に貢献していきたいと考えています。

【本件に関わるお問い合わせ先】

学校法人 聖心女子学院 法人本部

TEL 03-3400-7300

<http://www.honbu-sacred-heart.jp>



学校法人 聖心女子学院